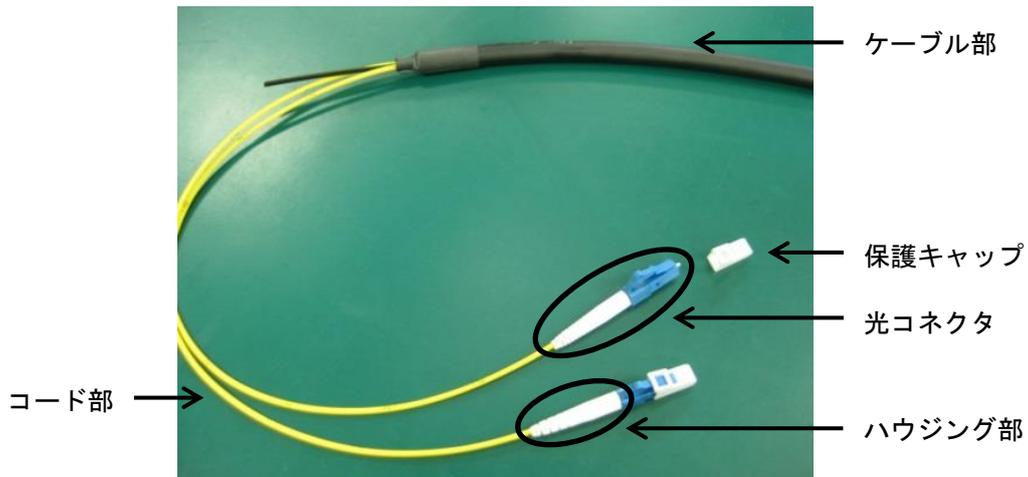


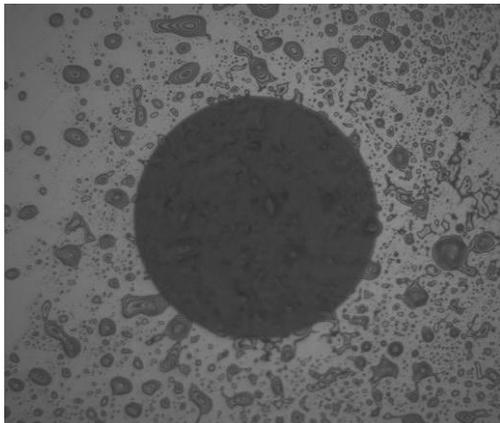
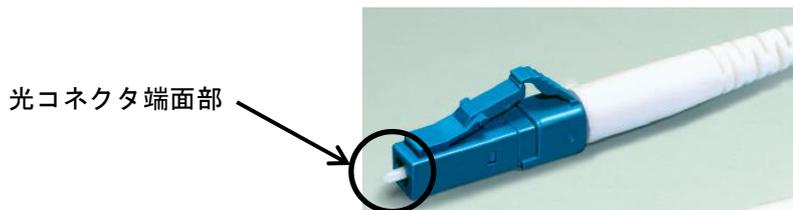
- ・ IDK ハイパフォーマンス光ケーブルのコード部と光コネクタの接続部は比較的強度が弱い構造となっています。光コネクタの抜き差しには、光コネクタのハウジング部で行い、ケーブル部やコード部を引っ張っての抜き差しは絶対に行わないでください。
- ・ ケーブル部、コード部の許容張力や許容曲げ半径等に十分注意してください。IDK ハイパフォーマンス光ケーブルの寿命に影響を及ぼすおそれがあります。

ケーブル特性

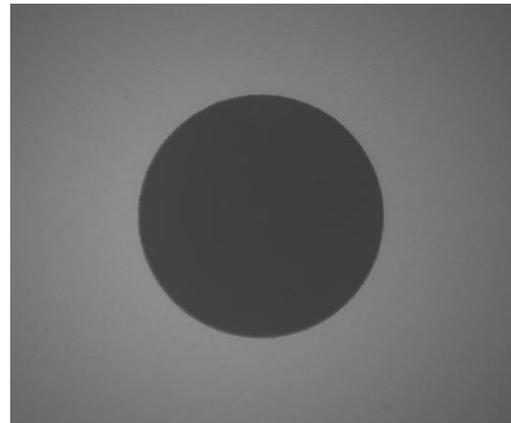
項目	コード部	ケーブル部
許容張力	98N 以下	290N 以下
許容曲げ半径	30 mm以上	80 mm以上



光コネクタの保護キャップは、アダプタに差し込む直前までは取り付けたままで作業してください。これにより、コネクタ端面の傷、ゴミ等の付着を防ぎます。光コネクタ端面が汚れていますと光の出入力に悪影響を及ぼしてしまいます。（通信障害等が発生しやすくなります。）保護キャップを外した後に長時間放置された時や、光コネクタ端面が外部に触れてしまった場合には、光コネクタの端面を、光コネクタクリーナー等で清掃してください。



端面 NG (汚れ)



端面 OK (クリーニング後)